

本件ファイナンスについての
説明資料

ダブル・スコープ株式会社

2020年9月28日

本資金調達の背景と資金使途

■ 背景

- EV向けセパレータ需要は堅調に増加しており、当社は継続的な設備投資を実施
- 今後も増加する需要への対応と当社の更なる成長のため、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせる状況の早期解消を目指し、財務基盤を強化

■ 資金使途

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
① 第10号～第13号成膜生産ラインに係る 借入金の返済	2,500	2020年11月～2021年12月
② 第14号及び第15号成膜生産ライン新設に係る 借入金の返済	2,500	2020年11月～2021年12月
③ 第16号及び第17号成膜生産ライン新設に係る 設備投資資金	3,881	2021年4月～2021年6月
合計	8,881	-

新株予約権の概要

	第6回新株予約権	第7回新株予約権	第8回新株予約権
行使価額(変動型 / 固定型)	変動型(MSワラント)	変動型(MSワラント)	固定型
調達予定金額合計 (a)	88.9億円		
各調達予定金額 (a)	30.4億円	30.4億円	28.1億円
目的である株式数	3,273,500株	3,273,500株	2,540,000株
期間	2年		
当初行使価額	925円	925円	1,100円
株価対比プレミアム(%) (b)	+0.0%	+0.0%	+18.9%
対発行済株式数(%) (c)	9.00%	9.00%	6.98%
対完全議決権株式数(%) (d)		24.99%	
希薄化率(%) (d)		19.99%	
行使停止条項	無	有	有
行使価額修正条項	有 行使前取引日終値 × 90%に随時修正		有 当社取締役会決議により MSワラントへ移行可能。以降、 行使前取引日終値 × 90%に随時修正
下限行使価額	555円 (条件決定日株価の60%)	555円 (条件決定日株価の60%)	555円 (条件決定日株価の60%)
割当予定先	SBI証券	マッコーリー・バンク・リミテッド	マッコーリー・バンク・リミテッド
その他	-	第6回の全行使完了又は残存新株 予約権の取得後にのみ行使可能	-

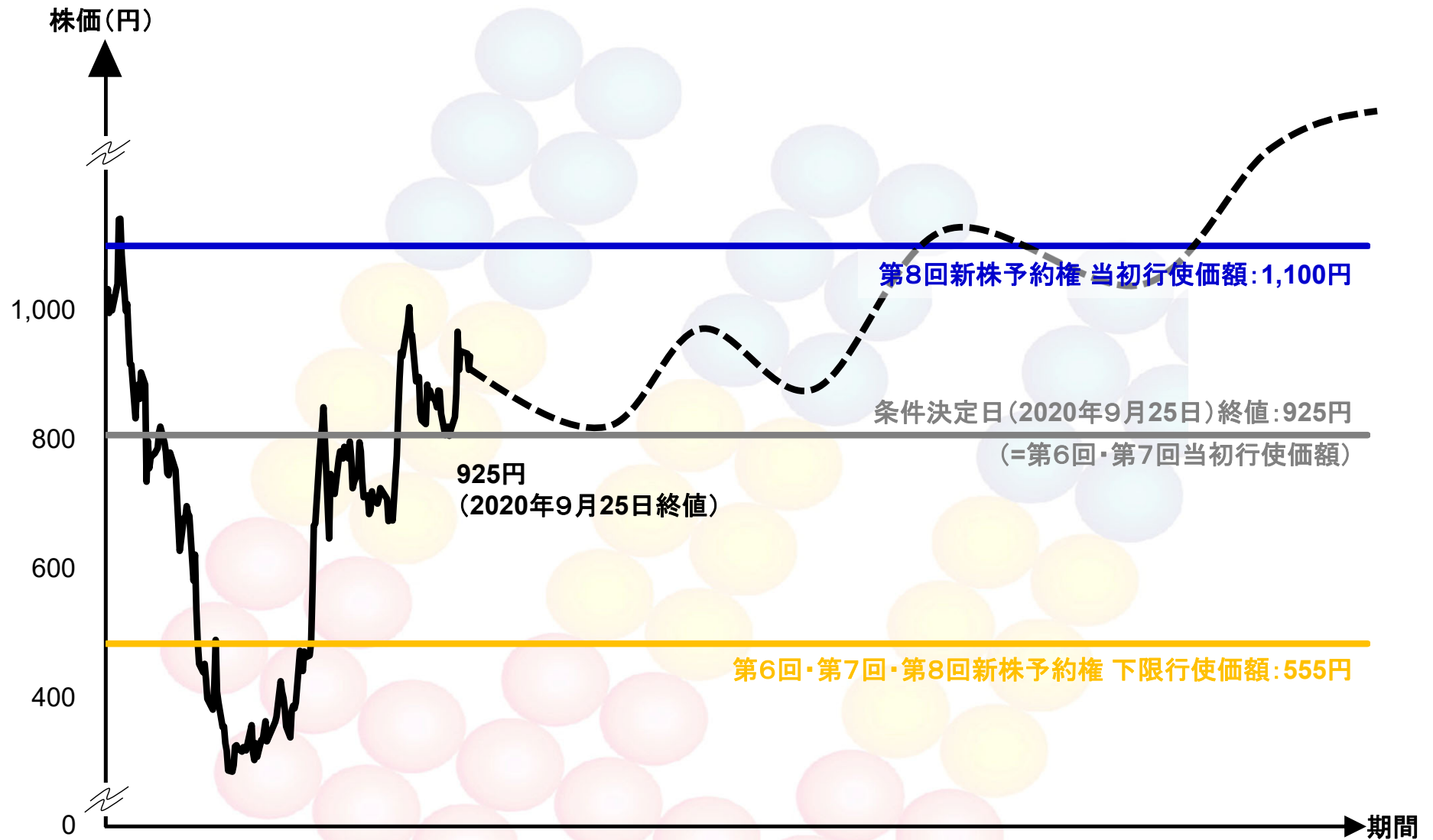
(a) 新株予約権の払込金額の総額を含む

(b) 条件決定日株価925円を基準に算出

(c) 発行済株式数36,369,600株を基に算出

(d) 完全議決権株式数36,362,400株を基に算出

新株予約権行使進捗イメージ図



注: 2020年9月28日以降の株価推移はイメージであり、実際の当社株価の推移を予想又は保証するものではありません

本資料に関するご注意

- 本資料は、ダブル・スコープの事業及び業界動向についての見込みや予想について言及しています。これらの記述は、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の結果は様々な要因によりこれらと異なる可能性があります。
- ダブル・スコープは、これらの内容について、いかなる表明、保証を行うものではありません。また、投資に関する決定はご自身の判断で行われるよう、お願いいたします。
- 本資料は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘(以下「勧誘行為」という。)を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。
- また、本資金調達に関する詳細につきましては、2020年9月28日付プレスリリース「第三者割当による行使価額修正条項付第6回乃至第8回新株予約権の発行に関するお知らせ」をご参照ください。